

第16回新潟リハビリテーション研究会

兼 日本リハビリテーション医学会関東地方会生涯教育研修会

日時：2013年10月5日（土）12:00～18:00

会場：新潟大学医学部 第1講義室 新潟市中央区旭町通 1-757

プログラム

1. 新潟リハビリテーション研究会役員会 (12:00～12:55)
会場 新潟大学医学部 第4講義室
2. 新潟リハビリテーション研究会会員総会 (13:00～13:15)
会場 新潟大学医学部 第1講義室
* 日本リハビリテーション医学会会員、新潟リハビリテーション研究会会員の皆様は全員ご参加下さい
3. シンポジウム (発表1名12分、総合討論48分) (13:20～15:20)
テーマ：「脊髄損傷のリハビリテーションに関する諸問題」
司会：新潟医療福祉大学 医療技術学部 義肢装具自立支援科 真柄 彰
新潟大学医歯学総合病院 総合リハビリテーションセンター 張替 徹
 - 1) 「脊椎脊髄損傷に対する手術治療の実際」
新潟市民病院 整形外科 澤上 公彦
 - 2) 「脊髄損傷のリハビリ」
新潟リハビリテーション病院 リハビリテーション科 崎村 陽子
 - 3) 「脊髄損傷のリハビリテーションを進めるうえで感じられた諸問題～当院理学療法士アンケートから～」
みどり病院 理学療法士 宮島 いずみ
 - 4) 「当院における頸髄損傷の現状」
新潟労災病院 リハビリテーション部主任作業療法士 平原 由之
 - 5) 「重度四肢麻痺患者の入院から退院までの支援」
みどり病院 医療ソーシャルワーカー 長谷川 梓
みどり病院 看護主任 伊藤 宏之
 - 6) 「脊髄損傷者に関する社会福祉制度の活用と課題」
新潟県福祉保健部障害福祉課 自立支援係 新保 和敏
4. 兼事案内 (15:20～15:40)
「ノイロトロピンの最新の知見」 日本臓器製薬株式会社
— 休憩 (15:40～16:00) —

5. 教育研修講演

- 1) 「嚥下障害の評価と対応」(16:00～17:00)
《座長》新潟大学医歯学総合研究科 整形外科学分野 教授 遠藤 直人 先生
《講師》東京都リハビリテーション病院 リハビリテーション科 医長 武原 格 先生

嚥下機能は加齢とともに低下し、また嚥下障害は様々な疾患で発症する。平成23年人口動態統計の死因統計では、肺炎が脳卒中を上回り第3位となった。経口摂取は、誤嚥性肺炎や窒息を生じる危険性を伴うものであるが、食べるという行為は、単に生きるために栄養や水分を摂取するという意味だけでなく、食べる楽しみという側面も持っている。安全な経口摂取のために、嚥下障害の病態や各種検査、管理のポイントについて講演する。

- 2) 「運動の効果」を脊損者から学ぶ(17:00～18:00)
《座長》亀田第一病院 副院長 村岡 幹夫 先生
《講師》和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学講座 教授 田島 文博 先生

1984年から一貫して脊損者の運動生理学に関して研究してきた結果、健常者を対象とした研究だけでは得られない貴重な知見を得た。特に、Natural Killer Cellに関する免疫学的研究、酸化LDLおよび骨格筋由来サイトカインの測定により、その役割について交感神経系の関与の重要性を学んだ。さらに、20年以上に渡る最大酸素摂取量の縦断的観察により、抗加齢におけるスポーツの重要性がより理解された。

- 教育研修講演は日本リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医生涯教育研修会(20単位一括2,000円)、日本整形外科学会専門医資格継続もしくはリハビリテーション医資格継続単位各1単位(1単位につき1,000円)に認定されています。
＜日整会専門医資格継続分野番号＞
・教育研修講演1)：8. 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む) 13. リハビリテーション(理学療法、義肢装具を含む)
・教育研修講演2)：7. 脊椎・脊髄疾患 13. リハビリテーション(理学療法、義肢装具を含む)
- 参加費 医師1,000円、コメディカル500円
○当日は職員駐車場を開放いたしますのでお車の方は西門からお入り下さい。
○新潟リハビリテーション研究会会員は平成25年度の会費納入(5,000円)も受け付けいたします。
○当日は、ご参加いただいた確認のため、御芳名の記帳をお願いいたします。

《共催》 新潟リハビリテーション研究会
日本臓器製薬株式会社